



横浜市立富岡小学校

# 学校だより 6月号



校長 浅野 修一

この時期としては異例の暑さが続きましたが、ふと周りを見渡すとあじさいの花の色が日ごとに色鮮やかになり、梅雨の季節を感じさせます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

5月25日(土)に運動会が開催され、保護者の皆様、地域の皆様に応援・支援していただき無事終わることができました。ありがとうございました。

当日もさることながら、子どもたちは運動会に向けて練習を重ね、精一杯力を発揮し取り組んできました。私は職員室から、また校庭に出てそんな子どもたちを応援してきました。

演技の練習では、なかなか揃わないところを、ビデオで撮った映像を見たり、何回も何回も繰り返し合わせたりして練習をしました。またペア学年で演技を見合い、お互いのよかったところを自分の言葉で伝えあう場面では、上級生の下級生を思いながら話している様子がよくわかりとてもうれしく思いました。このようなつながりが富岡の伝統を創り上げているのだと実感するとともに、回を追うごとに上手になっていく子どもたちの様子がよくわかりました。

また高学年リレー選手は朝練習で、低学年リレー選手と応援団は休みに練習を頑張りました。応援団の声は日に日に大きくなり、本番での一致団結した応援は素晴らしいものでした。結果は優勝から3位の点差が12点という、まれに見る接戦となりました。優勝は黄色組でしたが、喜びの表情も悔しさの表情も、ともに感動を呼ぶものでした。短い準備期間ではありましたが、特に高学年の5、6年生は応援団やリレーのリーダーとしてチームをまとめたり、演技の大漁旗を作成したり係活動に責任をもって取り組んだり大活躍をしました。このように一人ひとりが悩んだり、頑張ったり、喜んだりした過程を経て、当日は素晴らしい運動会を皆様に見ていただくことができました。

保護者の皆様には、参観ルールを守ってくださったり、運動会終了後には後片付けを進んで手伝ってくださったりとご協力いただきました。皆様のおかげで富岡小の温かい雰囲気がつくられているのだと感じました。これからも皆様のご協力とご支援をいただきながら、この雰囲気を大切にしていけたらと思います。

さて、これから梅雨の時期に入りますと、何かと体調を崩しやすくなるかと思えます。規則正しい生活習慣についてお声掛けしていただくとともに、お子様の体調にご留意いただければと存じます。また先日起こった川崎での事件について、被害にあわれたお子様とご家族に心からお見舞い申し上げますとともに、本校といたしましても登下校の安全はもとより放課後を含めた児童の防犯について指導してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様にも声掛けや見守りなどご協力いただければ幸いに存じます。よろしくお祈り申し上げます。

